



1. 令和5年中の状況（11月1日現在）【町田消防署管内】

① 火災件数 → 昨年よりも件数・床面積は減っていますが、亡くなった方は増えています

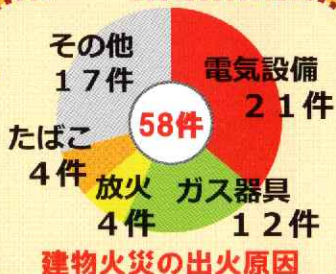
| 火災状況 | 火災件数 | 傷者 | 死者 | 焼損床面積 | 建物火災件数 |
|------|--------------|-------------|------------|----------------|--------------|
| | 102件 (-8) | 14名 (-9) | 4名 (+2) | 686㎡ (-928) | 58件 (-22) |

※（ ）は、昨年同時期比

② 救急件数

| 救急状況 | 出場件数 | 救護人員 |
|------|-------------------|-------------------|
| | 18,919件 (+949) | 15,644名 (+914) |

※（ ）は、昨年同時期比



3. 鳴りますか？住宅用火災警報器！

設置から10年が経過すると…、電子部品の劣化や電池切れ等により、火災を感知できなくなってしまう。いざという時のために備えて…、まずは、**しっかり点検を！**そして、**本体交換も**考えていきましょう！



Check!!

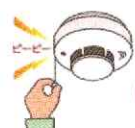
住宅用火災警報器の点検方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検できます。正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



ボタンを押す！

または



ひもを引く！

※一般的に点検の際の音声等は自動で停止します。

住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、とりかえろ。



2. 放火対策を万全に！

令和4年中の東京消防庁管内の火災原因の1位は**放火**（疑いを含む）です。亡くなられた方が発生した住宅火災でも、たばこ、電気ストーブに続いて、**3番目**に多い出火原因です。

これからの時期は空気が乾燥するため、火災が発生しやすくなります。ご自宅の周りを**整頓整頓**して、燃えやすいものを置かないように注意しましょう。



新しい防災訓練を提案します！『まちかど防災訓練』をやってみませんか？

防災資器材の取扱要領を訓練したら、より実践的な…次のステップへ！



これまでと違った、**地域みなさんが協力して実施する防災訓練**です。ぜひご検討ください！



スタンドパイプで消防放水はじめ！

消火器で消火！

4. 救急車が足りません！

昨年の町田管内は、2万2014件

昨年の東京消防庁管内の救急出場件数は、**87万2101件**で、**過去最高**を記録しました。

令和5年11月1日現在においても、東京消防庁管内における救急出場件数は、**前年比で約4万3000件**増加しており、これから感染症などが流行する冬の時期をむかえて、**さらに出場件数の増加が予測されます。救急車の適正利用にご協力ください！**



救急車が判断に迷ったら…、ぜひ『東京消防庁救急相談センター』の**#7119**もしくは、**042-521-2323【多摩地区】**をご活用ください。

病院？ 救急車？ 迷ったら…

東京消防庁救急相談センター
#7119

平日の日中のみ

NEWS

「町田デイトタイム救急隊誕生」

令和5年10月17日、本署に新しく救急隊が**1隊**増えました。

